

## 20 バドミントン

大会名称 平成30年度宮崎県高等学校一年生体育大会 第42回バドミントン競技大会  
主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会  
後援 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県バドミントン協会  
主管 宮崎県高等学校体育連盟バドミントン専門部

### 1 期日

期 日	競 技 内 容
8月20日(月)	学校対抗戦 決勝まで 初心者単1回戦まで
8月21日(火)	個人戦単経験者1回戦 個人戦複決勝まで
8月22日(水)	個人戦単 決勝まで

2 会場 都城市早水公園体育文化センター

3 競技規則 現行日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規による

### 4 競技方法

- (1) 学校対抗、個人対抗ともにトーナメント方式により優勝を決定する。個人対抗については単・複とも3位決定戦を行う。
- (2) 学校対抗は複1、単2で行い複、単1、単2の順に行う。選手は単・複のいずれか1試合だけ出場できる。また、進行が遅れる場合は並行試合を行うことがある。
- (3) 参加者数によっては、簡易ゲームで行う。

### 5 チーム編成

- (1) 団体チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手4名以上5名以内。マネージャーは選手を兼ねることができない。
- (2) 個人複の編成は、男女共同一校の生徒による。
- (3) 事故による選手変更は大会初日の監督会議までに申し出た場合に限り認める。

### 6 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督、コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

### 7 参加資格

- (1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する1年生であること。
- (2) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により宮崎県高体連会長の認可があればこのかぎりではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(7) 宮崎県バドミントン協会の加盟者であること。

(8) 参加資格特例

上記(1)に定める生徒以外の参加については開催基準要項のとおりとする。

#### 8 参加制限

(1) 学校対抗 各校男女共1チーム

(2) 個人対抗 男女とも単はAクラス(経験者)8名以内、Bクラス(初心者)8名以内  
複は4組以内。ただしBクラスの参加希望者が8名を超え、Aクラスの  
エントリーが8名に満たない場合はAクラスにエントリーすることができる。

(3) 参加合計は学校対抗と個人対抗の単複全てで16名以内とする。

(4) 経験者とは小学校・中学校時代に少なくとも少年団・部に在籍した者とする。

<Bクラスのエントリーしていて、経験者と分かった場合にはその時点で失格とする>

(5) 外国人留学生の参加については、下記の項目を遵守すること。

①学校対抗 1チームの編成(4~5名)の内、1名までとし、一対抗戦にはシングルス・ダブルスどちらかに一回出場できる。

②個人対抗 男女共上位大会への参加については、シングルス・ダブルス共1名までとする。

9 表彰 学校対抗、個人対抗、男女共3位まで表彰する。

#### 10 参加申込

(1) 協会登録を必ずすること。

(2) 個人戦申込には必ず校内順位通り入力のこと。(出身中学も入力して下さい。)

(3) 高校総体で使用した申し込み用エクセルファイルに必要事項を記入の上、出力された申し込み用紙とエクセルファイルのコピーをメールにて必ず7月13日(金)までに必着するように送付すること。締め切り以降は、一切受け付けない。

送付先 

〒880-0916 宮崎市大字恒久春日田1061 宮崎農業高校内 「バドミントン専門委員 清原 保」宛 TEL(0985)52-6406 FAX不可 メールアドレス bad512814@gmail.com
---

#### 11 競技日程

監督会議 8月20日(月) 9:00

開会式・組み合わせ抽選 8月20日(月) 9:30

競技開始 8月20日(月) 10:00

## 1.2 連絡事項

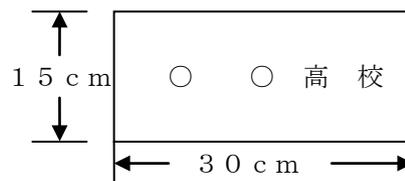
### (1) 救急処置

競技中の疾病、傷害などの救急処置は主管側ですが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。

### (2) 参加者は健康保険証を持参すること。

### (3) 服装

- ① 競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用する。白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣は男子ショートパンツ、女子はスカートまたはショートパンツとする。色つきの着衣を使用する場合には、(財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- ② 上衣背面には必ず学校名が入っていること。大きさは下図の通りとし、日本名で校名を背面中央に明記する。文字の色は鮮明に映えるものとする。ゼッケンの場合、文字の色は黒または紺色とする。



### (4) シャトルは第2種公認球を持ち寄りで行う。

### (5) その他、不明な点はバドミントン専門委員長 山内 勉 まで連絡すること。

(佐土原高校 TEL (0985) 73-5657)

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。